一般質問

本会議の映像はＹｏｕＴｕｂｅにアップロードしております。
一般質問のページに掲載しているＱＲコードから動画を視聴することができます。

市民が心待ちにしている、リニューアルオープンする浜の駅の具体的な内容とは!!

にじ
畑中昌子 議員
が問う！

地域の活性化について

地域プロモーションにおいても大いに活躍している浜の駅松川浦では、令和６年５月から増築工事が行われている。その工事の具体的な内容やリニューアルオープンにより期待される地域活性化について伺う。

Q. 浜の駅松川浦リニューアルオープンにより期待される地域活性化について伺う。

A. 市は、浜の駅松川浦の利便性と施設の魅力を向上させ、これまで来客の多かった60歳代の客層だけではなく、ファミリー層の客層が増加すること等を目指し、令和６年５月に増築の工事に着手した。

今回の増築によって、①運営上の課題であったトイレ不足の解消。②地物の魚を調理したパック寿司や惣菜の提供。③購入した物を店舗内で食べてもらうためのイートインコーナーの設置。④子どもを対象にしたデジタルサイネージコンテンツの設置等を図っていく。工事については令和７年４月中旬のリニューアルオープンに向け準備が進められている。

市としては、利用客の増加と更なる風評の払拭、加えて、浜の賑わいの創出、周辺地域への波及効果の向上、交流人口のさらなる拡大につながることを期待している。

Q. 交流人口を増やすための地域プロモーションの現状と課題について伺う。

A. 市の観光コンテンツとして、相馬野馬追や海水浴などの季節ごとによるものや松川浦、浜の駅松川浦など、通年で楽しめるものがある。

これら観光コンテンツには、観光産業の基幹となる宿泊に結び付くコンテンツと、宿泊に結び付かないコンテンツがある。

市は観光協会と連携し、観光やスポーツ大会などで訪れていただいた皆様が、宿泊に結び付くよう観光キャラバン、ＳＮＳ、マスメディアの活用を中心として観光プロモーションを進めている。

市としては、観光コンテンツを最大限に生かしながら、更なる宿泊者の増加を図るため、ＪＲとのふくしまデスティネーションキャンペーン、みちのく潮風トレイル、自転車のナショナルサイクルルートなど、各種イベントと宿泊を結び付けていく取り組みを行っていきたいと考えている。

↓ 動画は ↓
↑こちらから↑

スポーツツーリズムの推進、地域経済への効果を見える化すべき!!

無会派
獺庭大輔 議員
が問う！

スポーツツーリズムの推進と地域経済活性化について

スポーツツーリズムの経済効果を市民に分かりやすく示すデータが不足している。地域経済への波及を見える化し、行政と民間の連携を強化すべきではないか。また、施設の活用状況と具体的な経済効果を数値化し、戦略的な地域活性化を図る必要があると考え、市の所見を伺う。

Q. 尾浜ビーチバレーボール場の活用状況について伺う。

A. 相馬市尾浜ビーチバレーボール場は、令和２年７月の開場以来、令和６年12月末までに、合計約１万４，０００人が利用している。

直近３カ年の利用者数と大会数は、令和４年度が利用者数２，９７７人、うち市内利用者数１，１０３人、市外利用者数１，８７４人、大会数７大会。令和５年度が利用者数３，１８０人、うち市内利用者数１，０９４人、市外利用者数２，０８６人、大会数８大会。令和６年度は12月末時点で、利用者数２，９３９人、うち市内利用者数９２５人、市外利用者数２，０１４人、大会数８大会となっている。

Q. 地域経済への波及効果と数値化の必要性について伺う。

A. 市は、多くの人々を呼び込むことで波及効果が上がることを期待して、現在ビーチバレーボール場の利用料を無料としている。

波及効果を計る指針の一つとして、宿泊者数があげられるが、観光協会を通さない宿泊が多いことから、正確な数値を把握することは困難である。

ビーチバレーボール場の利用状況では、県外の方が多いこと、相馬市松川浦観光旅館組合長からも、ビーチバレーボール場の利用客が多く宿泊していただいているとの報告を受けていることから、市としては、多くの方が宿泊していると推察している。

また、宿泊者以外にもビーチバレーボール場に来場したと思われる若い方々が、浜の駅に多数来店しているという報告も浜の駅側から受けていることから、市としては、数値化が困難ながらも周辺地域への波及効果はあるものと認識している。

その他の質問

○放課後児童クラブの待機児童問題について

↓ 動画は ↓
↑こちらから↑

増築されたイートインコーナー（浜の駅松川浦）

増築された販売コーナー（浜の駅松川浦）

尾浜ビーチバレーボール場

３月定例会 日程、内容、傍聴者数について

３月定例会の本会議の日にち毎の主な内容、傍聴者数についてお知らせいたします。

本会議	日にち	内容	傍聴者数
１日目	３月　３日（月）	議案の上程等	３人
２日目	３月　６日（木）	一般質問等	１２人
３日目	３月　７日（金）	一般質問	１３人
４日目	３月19日（水）	議案採決	９人